

平成30年4月から

地域連携室 を開設しました!!

相談窓口

地域連携室

当院では、患者さまの医療・介護・福祉のさまざまなご相談に対応できるよう、医療ソーシャルワーカーによる医療福祉相談を行っています。

どうぞお気軽にご相談下さい。

- ・健康保険や介護保険の制度やお手続きに関する相談
- ・福祉制度に関する説明や相談
- ・医療費の支払いなど経済的な問題の相談
- ・退院後の生活や在宅医療に関する相談
- ・転院や施設入所に関する相談

直通

☎ 076-261-2270

✉ renkei@hayashibyoin.or.jp



※写真はイメージです



入院までの流れ

まずご連絡ください。

担当のソーシャルワーカーより概略をうかがいます。



当院スタッフが訪問し、状態を確認させていただきます。



ご家族の方にお越しいただき、施設見学や今後のことについて相談をさせていただきます。



ご同意をいただければ、入院日を設定させていただきます。

みんなが納得できる医療方針を
作り上げて行きましょう!



院内見学・入院についてのご相談（入院費、入院のご準備等）は、いつでも受け付けております。
お気軽にご相談ください。

当院の特色



人工呼吸器、酸素吸入の必要な患者さまに…

当院では、呼吸療法認定士の資格を持つ専任看護師を配置して、人工呼吸器や酸素吸入装置の必要な患者様を多数受け入れ、適切な管理を行う体制をとっています。



IVH等の必要な患者さまに…

中心静脈栄養法(IVH)による栄養管理を行っています。
ポート造設後の患者様も受け入れております。
その他、胃瘻、腸瘻、24時間持続点滴など、さまざまな栄養管理に対応しています。

褥瘡治療途上の患者さまに…

褥瘡のある患者さまもご相談ください。
難治例でも改善、一部の症例では治癒もありました。
根気の必要な治療ですがスタッフと力を合わせて行っています。



理学療法士・言語聴覚士によるリハビリテーション

理学療法士・言語聴覚士によるリハビリテーションを提供しています。
例えば、寝たきりの患者さまに対しては、拘縮などが起こらないよう、機能回復訓練室やベットサイドで必要なリハビリテーションを行っています。
また、嚥下障害のある患者さまに対しては、嚥下機能を評価し、必要な訓練および食事形態や食事姿勢の調整などを行っています。

看取りの段階にいらっしゃる患者さまに…

がん末期など積極的な治療を必要とせず、緩和的な医療が必要な患者さまや、在宅でのケアが困難な患者さまに対しても、疼痛コントロールなど必要なケアを行っています。



患者さま、ご家族さまの思いに寄り添った医療のご提供

患者さまの尊厳を尊重できるように、また、元気な頃の患者さまのご意向に沿う医療を提供できるように、ご家族さまとの面談を繰り返し行っています。
患者さまやご家族さまの置かれた状況や立場を理解し、患者さま、ご家族さまの思いに寄り添っていきたくと考えています。